

鑄物ってなに？

鑄物とは、金属を高温で溶かし、型（鑄型）に流し込んで成形した製品を指します。また、鑄物をつくることを鑄造といいます。



旧田中家鑄物民俗資料館とは

田中家は、古くから旧河内国枚方村（現枚方上之町）で鑄物業を営んだ家です。江戸時代を通じて近隣の人々が日常生活に使う鍋・釜や農具のほか、寺院の梵鐘などを鑄造しました。

明治期以降、日本各地に近代工場がつけられてからも伝統技術を守って営業を続けていましたが、昭和35年ころに廃業しました。枚方市では、田中家から鑄物工場・主屋の寄贈を受け、現在地に移築復原し、全国でも珍しい鑄造関係の専門資料館として整備しました。



田中家鑄造の湯釜（上）と半鐘（下）
枚方市指定有形民俗文化財

入館案内

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日 毎週月曜日（休祝日の場合は翌日）
年末年始（12月29日～1月4日）

入館料 無料

交通案内

電車 JR片町線（学研都市線）「藤阪」駅下車、徒歩7分

バス 京阪電車「枚方市」駅南口バスターミナル
①乗り場から京阪バス「長尾駅」行き乗車、
「藤阪」バス停下車、徒歩5分

周辺地図



〒573-0155

枚方市藤阪天神町5番1号

Tel 050-7105-8097

Fax 072-858-4665

<http://www.city.hirakata.osaka.jp/0000002648.html>

スタンプ

枚方市立 旧田中家鑄物民俗資料館

国内でただ一つ、江戸時代の姿をのこす鑄物工場です。日本の優秀な鑄物技術と枚方の古い生活がわかります。